

にのみや学園通信

R7.12.8

第30号

にのみや学園特別支援学級交流会に63名の小中学生が参加

11月13日(木)に二宮町立体育館にて、にのみや学園特別支援学級交流会が開催されました。今年度は63名の小中学生が参加しました。各学校が8つのグループに分かれグループごとに3つのプログラムを楽しみました。開会式・閉会式ともに二宮中学校の生徒が務めました。はじめの言葉と終わりの言葉は、二宮小学校の児童の代表が行いました。

開会式後の最初のプログラムは、山西小学校が担当した「菜の花体操」でした。音楽を聞きながら、スクリーンに映った「菜の花体操」の動きに合わせて子どもたちだけではなく、先生方も一緒に身体を動かしました。

次に、一色小学校が担当した「ボッチャ大会」を行いました。グループごとの対抗戦として4試合行いました。各自が2回ボールを投げ、投げたところの合計得点で勝敗を決めました。



最初はうまく投げられなかったものの何回か投げるうちに子どもたちはコツを覚えたようで、最後の試合はどの会場も高得点での争いとなりました。

最後に、二宮西中学校が担当した「クイズ大会」を行いました。出題者の問い合わせに全員が○か×を決めて体育館のそれぞれのエリアに移動するという方法で回答しました。生徒が考えた楽しい問題が多くありましたが、問題の中に「自由の女神は裸足ですか?」という問題がありました。さて、正解はどちらだったでしょうか?…

今回の交流会を通じて、(1)小学生と中学生のつながり、(2)子どもたちと先生方とのつながり、(3)先生と先生のつながり、(4)保護者と保護者のつながり、といった4つのつながりがより一層強くなったのを感じました。学校の枠を越えて子どもを支え、連携する先生方、そして支援教育補助員の方々の姿は、「にのみや学園」として目指している具体的の一つです。5校の教職員のチームワークの良さは、「にのみや学園」の自慢です。…すべては「にのみや学園の子どもたち」のために…



感想等はこちらのフォームにお願いします。

にのみや学園通信 HP

<https://www.town.ninomiya.kanagawa.jp/0000000929.html>

